

モモハモグリガ

英名 : Peach leafminer

学名 : *Lyonetia clerkella*



果実袋に静止する成虫



蛹のに入ったまゆ



幼虫の加害を受けて葉がせん孔



幼虫による被害葉

生態と防除

発育経過 : 卵→幼虫(3齢)→蛹→成虫。

加害部位 : 葉。

越冬形態と越冬場所 : 成虫。樹間の間隙や建物の隙間。

年間発生回数 : 5～7回

防除時期 : 4月中旬以降、幼虫発生期。

防除対策 : 和歌山県での発生は少なく、実害はないが、多発すると落葉の恐れもあるので、登録農薬を用いて早期防除に努める。